

みんなとともに笑顔いっぱい — 創立百周年 その先の未来へ みんなとともにスマイルミッション —



みんなとともに



最近、子どもたちの登校の波が早めになってきている気がします。「なわとびを練習したいから早く来ました」「これから委員会の活動をします」…理由はそれぞれですが、早く来たい訳があるようです。このように学校の中に「生き甲斐」があれば、子どもは「学校へ行きたい」と思うはず。そんな「居場所」を一人一人に与えることができているのか、ときどき振り返る必要を感じています。



PTA教養委員会「教養講座」が開催されました

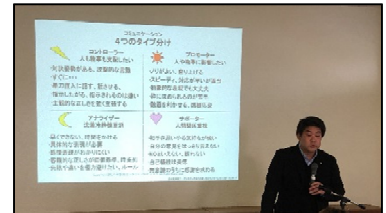
1月21日(火)に「PTA教養講座」が開かれ、「子どものやる気を育てるためには」という題で、「コーチング」を専門とする門馬俊光講師の話をお聞きしました。子育てに役立つ大変な話になる話で、もっと聞いてみたいと思いました。

始めに、校長の挨拶があったのですが、こんな話をしました。

「子どもが産まれば“親”になることはできます。でも、よい“親”になるためには学ばなければなりません。しかし、学ぶ機会は意外と少ないものです。きょうは、大いに学びましょう。」

昨年度、皆さんと一緒にフラダンスを踊った記憶はあったのですが、挨拶をした記憶がなく、準備もせずに吐嗟に口から出た言葉でした。

企画していただいた教養委員会の皆様に感謝申し上げます。



【校長のつぶやき】 その26 「次年度へ向けた構想 その1」

3学期は、次年度へ向けた計画を作成する時期です。本校でも、次年度の「教育課程・教育計画」を作成する作業を進めています。大きな改善点については、公式には、2月6日に開催される「PTA理事会」での説明、3月4日に開催される「PTA総会」での説明を経て進める考えです。

ここでは、「校長のつぶやき」として、非公式に「次年度へ向けた構想」について触れていこうと思います。

〈変更点〉 その1 「教育目標を変える」

「みんなとともに 笑顔いっぱい」という大きな目標は変わりません。その下位目標の「目指す子ども像」を変更します。

令和元年度		令和2年度
<ul style="list-style-type: none"> ○ かしい子 (知) ○ やさしい子 (徳) ○ たくましい子 (体) 	→	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学び合う子ども「まなびあい」(「知識・技能」の習得) ○ 認め合う子ども「みとめあい」(「思考力・表現力・判断力」の育成) ○ 高め合う子ども「たかめあい」(「学びに向かう力、人間性等」の涵養)

これは、次年度から全面実施される「新学習指導要領」の考えに合わせるために変更するものです。「知」「徳」「体」のそれぞれで「資質・能力」を育むように指導をしていきます。

〈変更点〉 その2 「登校時刻を8時に変える」

現在の「日課表(午前5校時)」を継続する考えです。さらに“完成型”に近づくため、登校時刻を10分早め、その10分を効果が上がるように位置付けます。

令和元年度		令和2年度
<ul style="list-style-type: none"> 【朝の活動】 10分間 【給食開始】 12時35分 【昼休み】 30分間 	→	<ul style="list-style-type: none"> 【朝の活動】 15分間 【給食開始】 12時30分 【昼休み】 35分間 <p style="font-size: small;">読書活動などが可能になります。 早くなります。(昨年度より15分遅れ) 長くなります。(昨年度より10分短い)</p>

福島第一中学校の登校時刻は「7時50分」、岳陽中学校の登校時刻は「8時」です。本校でも「7時50分」までの登校を推奨します。そして、着替えを済ませ余裕を持って「8時」の「朝の活動」開始を迎えることができるよう次年度は指導をしていきます。